Creative Enzymes®

クロストリジウム・サーモセルルム由来のガラクトース1,3-β-ガラクトシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1206

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ガラクタン 1,3-ベータ-ガラクトシダーゼ (EC 3.2.1.145, ガラクトン (1->3)-ベータ-D-ガラクトシダーゼ) は、システム名ガラクトン 3-ベータ-D-ガラクトシダーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反□を触媒します： (1->3)-ベータ-D-ガラクトピラナン中の末端の非還元性ベータ-D-ガラクトース残基の加水分解。この酵素は、遊離のガラクトースだけでなく、6-グリコシル化残基も除去します。
別名	エキソ-β-1,3-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 3-β-D-ガラクトシダーゼ; エキソ-ベータ-1,3-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 1,3-ベータ-ガラクトシダーゼ; ガラクトン 3-ベータD-ガラクトシダーゼ

製品情報

由来	クロストリジウム・サーモセラム ATCC 27405
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.2.1.145
CAS登□番号	161515-48-6
分子量	37692 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	20 U/mg
最適pH	6（3 - 10の間で安定）
最適温度	50°C（55°Cまで安定）
単位定義	1単位は、60°CでpH 6.0のリン酸緩衝液中のβ-1,3-ガラクタンから1μmolのガラクトース還元糖相当物を1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	50 mMリン酸緩衝液（pH 6.0）に20 mM NaClを含む0.8 mg/mLに溶解し、-20°Cで保存するために分注します。この方法で保存した場合、酵素は6ヶ月間安定であるべきです。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください（常温で発送されます）